

質問書回答③

件名) 長野自動車道 一本松トンネル (上り線) 北補強工事

No	質問箇所	質問事項	回答案
1	技術提案における施工条件書 性能・機能等 性能・機能 4-1 インバート構造 4-1-3 4 区間、5 区間	「過去に道路トンネルで使用実績がないインバートの仕様、形状の提案を行う場合は、インバートの施工前まで（インバートライナーを使用する場合においてはその製作前まで）に模型実験を行い、提案の形状が所要の耐力を有していることを確認すること。」について、模型の寸法は実物大でしょうか。それとも縮尺模型（例えば縮尺 1/3 程度）でも問題ないでしょうか。ご教示ください。	提案いただく形状が所要の耐力を有することが確認できる模型実験であれば、実物大模型でも縮尺模型でも問題ありません。
2	技術提案における施工条件書 性能・機能等 性能・機能 4-1 インバート構造 4-1-3 4 区間、5 区間	「過去に道路トンネルで使用実績がないインバートの仕様、形状の提案を行う場合は、インバートの施工前まで（インバートライナーを使用する場合においてはその製作前まで）に模型実験を行い、提案の形状が所要の耐力を有していることを確認すること。」について、模型実験は FEM 解析等により想定されるインバートにかかる荷重を油圧ジャッキ等により載荷し、模型が破壊しないことを確認することで、所定の耐力を有していると判断するのでしょうか。それとも、標準案と技術提案の模型に、同様の条件で油圧ジャッキ等で載荷し、標準案以上の耐力があることを確認するのでしょうか。ご教示ください。	施工条件書に記載されている模型実験は、貴社で提案するインバート形状が、所要の耐力を有することを示すことが目的です。過去に道路トンネルで使用実績がないインバートの仕様、形状の提案を行う場合の、所要の耐力とは技術提案における施工条件書 性能・機能等 性能・機能 4-1 インバート構造 4-1-3 4 区間、5 区間 に記載してある「詳細設計の内容を参考に下記 (①～⑩) に示す条件で構造照査」を行った結果によって示されるものです。 したがって、模型実験によって理論値以上の耐力があることを示すことが出来れば、試験方法について指定はありません。